**様式第２号**

**資力に関する申出書**

　郡山市長　様

　私、　　　　　　　　　　　　　　　は、**（**令和７年２月４日からの大雪**）**のため、住家が中規模半壊、半壊または準半壊しております。

　住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

令和　　年　　月　　日

申出者　　　被害を受けた住宅の所在地

現住所

氏　名

**様式第２号**

記載例

**資力に関する申出書**

　●●市長　様

　私、　　福島　太郎　　　　　　　は、**（**令和７年２月４日からの大雪**）**のため、住家が中規模半壊、半壊または準半壊しております。

　住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

　例１：年金収入のみで余裕がないため、応急修理を実施できる資力がありません。

　例２：日常生活費やローン支払いなどで余裕がなく、応急修理を実施できる資力があり

ません。

　例３：勤務していた会社が被害を受け収入がなくなったため、応急修理を実施できる資

力がありません。

　例４：介護が必要な母（父）がおり、介護費用などの出費で余裕がなく、応急修理を実

　　　　施できる資力がありません。

　例５：子どもの療育・教育費の支出が多く、修理代を工面することができません。

　例６：多子世帯で日々の生活費用の支出が多く、修理代を工面することができません。

　例７：自宅だけでなく、事業所又は田畑等も被害に遭い、これらの補修に係る費用に多

　　　　額の費用が掛かること、また、事業を再開するまでの間、収入が見込めません。

　※なお、上記の例は、これまでの事例を簡潔に記載したものであり、これらに限定される

　　ものではありません。

令和　　年　　月　　日

申出者　　　被害を受けた住宅の所在地

　　　○○○○○○○○○

現住所　　　○○○○○○○○○

氏　名　　　福島　太郎